

就学援助申請意思確認書兼申請書

※申請の有無に係わらず、意思確認欄に記名の上必ず学校に提出してください。

※児童生徒1人につき1枚を記入してください。

ふりがな		生年月日	学校名	
児童生徒名		平成 年 月 日	学年	学校 年 組

申請意思確認欄及び申請、委任状		
申請意思確認 ※次のいずれかに○をしてください。		
1. 就学援助を希望します	2. 就学援助を希望しません	3. 生活保護受給中
<p>就学援助の認定事務に関して、申請者及び世帯員の住民記録、市民税課税状況、児童扶養手当の受給状況及び生活保護法に基づく教育扶助の受給状況について、市の関係機関へ問い合わせることに同意します。</p> <p>なお、学校校納金等を滞納し、学校運営に支障をきたすと学校長が判断した場合は、私に支給される就学援助金の受領について、学校長に委任します。</p>		
日置市教育委員会 殿		令和 年 月 日
住所 日置市 _____		
申請者（保護者） _____		
連絡先 _____		
※日中に連絡がつく番号をご記入ください。		

世帯の状況（該当の児童生徒を含む）			
児童生徒との続柄	氏名	年齢	職業・学校・学年
本人	上記の児童生徒		上記と同じ

※ 兄弟姉妹がいる場合、この「世帯の状況」については、どなたか1人の児童生徒の就学援助申請意思確認書兼申請書にだけ記入していただき、その他の兄弟姉妹の記入については省略していただいて構いません。その場合、上の空欄に「〇〇学校〇年〇〇〇〇の申請書に記入」と記入ください。

※ 生計を同一にする家族全員について記入してください。別居している方でも生計が同一の場合は記入してください。

※ 上記の世帯状況が住民票と一致しない場合、確認書類等の提出をお願いする場合があります。

（裏面につづく）

【様式1】

申請理由	
新規 ・ 継続	前年度に就学援助を受けていない児童生徒は、「新規」を○で囲んでください。 前年度に就学援助を受けていた児童生徒は、「継続」を○で囲んでください。
該当する番号のいずれか1つに必ず○印を付けてください。 ※生活保護受給中の方は記入する必要はありません	
1 市民税が非課税のため 2 児童扶養手当を受給しているため 3 前年度又は本年度に生活保護を停止又は廃止されたため 4 個人事業税の減免を受けているため ※減免通知書等の写しを添付 5 市民税の減免を受けているため ※減免通知書等の写しを添付 6 固定資産税の減免を受けているため ※減免通知書等の写しを添付 7 国民健康保険料の減免又は徴収の猶予を受けているため ※減免又は猶予承認通知書等の写しを添付 8 国民年金の掛金の減免を受けているため ※免除承認通知書等の写しを添付	
※ 本年1月1日現在の住所が日置市以外の場合は、後日、前居住地（本年1月1日現在の居住地）の市町村が発行する本年度の所得課税証明書の提出が必要となります（例年6月以降に発行可）。	

振込先口座	
金融機関名	支店名
種別	口座番号 ※右詰で記入ください
普通	口座名義 ※カタカナで記入ください
通帳写し貼付欄 ※貼付欄が不足する場合は別途写しを添えてください。	
<p>【口座情報記入上の注意】</p> <p>※ 兄弟姉妹がいて振込先口座が同じである場合、この「通帳写し」については、どなたか1人の児童生徒の就学援助申請意思確認書兼申請書にだけ写しを添付していただき、その他の兄弟姉妹については添付を省略していただいて構いません。その場合、空欄に「〇〇学校〇年〇〇〇〇の申請書に添付」と記入ください。</p> <p>※ 就学援助金の振込口座情報は、申請者の口座情報を記入してください。</p> <p>※ 口座の種別は、「普通」のみとします。「当座」、「貯蓄」、「別段」は、対象外です。</p> <p>※ 就学援助金を振込む口座の確認のため、通帳（銀行名・支店名・種別・口座番号及び名義がカタカナで記載されたページ）の写しを貼り付けてください（キャッシュカードの写しは、口座種別の記載がないものがあるため、必ず通帳の写しを貼り付けてください）。</p> <p>※ 通帳の写しを貼り付ける際は、はがれないよう、しっかりとのりづけしてください。</p>	